



「人は一人では何者でもないんだ」

これは先日観た、こまつ座のお芝居・井上ひさし作『人間合格』のなかに出てきた台詞です。太宰治と二人の友だちとの友情を描いた喜劇でしたが、このコロナ禍に観たからでしょうか、泣けてきました。

1人では何者でもない。自分と他人。男と女、敵と味方・「人と生きてこそ宝石。友情の宝石がひとつでも持てたら、生まれてきた甲斐がある。」

舞台に立てない日々が続いて、不安と孤独感でいっぱいでした。ようやくまたみなさんとお会いできます。

「ひとり立ち」というけれど、皆さんがいるから立てるのです。「ひとり立ち」なのにひとりじゃないのです。皆さんの笑い声と拍手に思わず喋らされている自分がいます。

これがライブの醍醐味です。

さあ、「3密」を避けて、でも、心だけは密に濃厚接触しましょう！

松元ヒロ

松元ヒロ「ひとり立ち」2020年10月
紀伊国屋ホール公演チラシより引用

松元ヒロ プロフィール

- 1952年 鹿児島に生まれる
- 1969年 鹿児島実業高校在学中、全国高校駅伝で区間賞。
- 1975年 法政大学在学中に陸上から芸の道へ。
卒業後、男は黙ってバントマイマーへ。
その後、よく喋るマイマーとしてお笑いの道へ。
- 1985年 NTV「お笑いスター誕生」で優勝。〈笑パーティー〉
- 1988年 〈ザ・ニュースペーパー〉の結成に参加。
政治風刺コントの世界へ。
- 1998年 〈ザ・ニュースペーパー〉を退団し、ソロ活動開始。
- 1999年 渋谷ジャンジャンにて46歳ソロデビュー。マイムやトーク、一人コトをフィーチャーした「スタンダップ コミック」での講演活動に入る。
- 2005年 「立川談志 日本の笑芸百選」(NHK BS2)に選ばれる。
- 2007年 TBS ラジオ「永六輔その新世界」の『土曜ワイド芸能大賞』受賞。
- 2000年～09年 立川談志の輔師匠の「志の輔らくご」に毎月ゲスト出演。
- 2008年～ソロライブ「ひとり立ち」を春と秋、定期的に続けている。
- 2013年～「週刊金曜日」に『写日記』(エッセイ)を隔週で掲載中。
- 2016年 絵本『憲法くん』(作:松元ヒロ・絵:武田美穂・講談社)を出版
- 2018年 NHK Eテレ『にほんごであそぼコンサート in 出雲』出演。
- 2020年 鹿児島テレビがドキュメント「テレビで会えない芸人」を制作。日本民間放送連盟賞・エンターテインメント番組部門最優秀賞を獲得する。



ヒロさんと西大寺との出会い

ヒロさんを初めて出会ったのは、お笑いユニット・ニュースペーパーで活動されていた頃。やがてソロ活動を始められた2000年、西大寺五福座で公演をしてもらいました。2008年からは2年に一度、西大寺公演を開催。ファンの中で照明や音響を担当してくれるスタッフも現れ、ステージもグレードアップしています。

かれこれ20年のおつきあい。気さくで優しいお人柄は出会ったころから変わりません。鹿児島テレビの制作したドキュメント番組「テレビで会えない芸人」では、人間味あふれるヒロさんが映し出されています。番組の中では「チケットはすぐ完売し、なかなかとれない」とも。

ぜひ、この機会にヒロさんに会いに来てくださいな！

実行委員長 山本泉

■お願い■ 新型コロナ対策のため、ご来場の際は、マスク着用をお願いします。微熱のある方、体調の悪い方のご入場はできません。(後日、チケット代は返金させていただきます。)自由席ですので、会場でお渡しします紙に席番・お名前・連絡先をご記入していただきます。スタッフ一同、換気、消毒、対面対応等、感染対策を致しますのでご協力お願いいたします。また、今後の感染拡大などにより公演実施に変更がある場合は、「みんなの劇場おかやま」のホームページにて情報発信をしていきます。ご確認のほどよろしくお願いします。